

2学期制導入の時期

令和3年度から、長南小中学校で2学期制を導入します

学期について

○ 学期の区分は

前期・・・4月1日から10月第2月曜日まで

後期・・・10月第2月曜日の翌日から翌年の3月31日まで

※令和3年度に限り「第2月曜日」とあるのは「第2日曜日」とします。

※令和3年度の10月第2月曜日（10月11日）は通常登校となります。

長南町は、長南小・中学校への2学期制の導入の可否などについて検討するため昨年8月に保護者や学校教育関係者などで構成する検討委員会を設置し、議論を重ねてきました。

このほど、検討委員会から2学期制を導入すべきとする最終意見書が教育委員会に提出されました。検討委員会の意見を踏まえ、教育委員会では、2学期制は教育活動をより良く変える可能性を持つとともに、子どもたちの豊かな心の育成と学力の向上につながるものであると評価できることから、長南小・中学校に2学期制を導入することを決めました。

2学期制で目指すこと

- 3学期制に比べて長い学期の中で、子どもたちが課題にじっくり向き合うなど、ゆとりのある学校生活を送ることができ、学期の途中に来る長期休業の有効活用を図ることで、学習の連続・発展が可能になります。また、7月や12月に学期のまとめなどの事務がなくなるため、長期休業前の指導や教育相談、進路指導の充実が図られるなど、子どもと教師の触れ合いの時間が確保され、豊かな心の育成につながります。
- 一つの学期が長くなることで、長期的な視点で子どもたちを見つめることができ、学習の達成度などを的確に把握し、きめ細かな指導が可能になります。また、始業式・終業式等の回数が減ることから、今より授業時数が確保され、指導の充実と基礎・基本の定着を図ることができ、学力の向上にもつながります。
- 2学期制の導入を契機に、すべての教職員が自校の教育活動を見直すことで、教職員の意識改革と学校改革を推進することができます。
- 2学期制を導入することで、各学校では、今まで以上にゆとりのある柔軟な教育課程の編成や実施が容易になり、特色ある学校づくりが可能になります。

学期末の通知表が2回発行となります

- 学期末に出す通知表は1回減ることになりますが、学期の途中で学習のまとめりごとに評価を知らせたり、長期休業中や長期休業前に保護者面談を開いて知らせたりするなど、各学校で学習の成果や生活の様子等を詳しく伝える方法を工夫していきます。

夏休みや冬休みが一つの学期のサイクルとなります

- 長期休業前に個別指導を行い、一人一人の課題を明らかにして、家庭学習のヒントや発展のためのアドバイスを与えたり、長期休業中に学校で補足的、発展的な学習の機会を設けたりするなど、各学校の工夫次第で、長期休業の有効活用による学習の連続・発展が可能になると考えています。

学校行事の見直しを行います

- 2学期制の導入を契機に教育活動全体の見直しを行うことから、学校行事の開催時期や内容等が変更される場合があります。

2学期制を導入すると

こんな動きになります



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
春休み 始業式				夏休み		終業式 始業式		冬休み			修了式 春休み
前期（約100日）＜4月1日～10月第2月曜日（スポーツの日）＞							後期（約100日）＜10月第2月曜日の翌日～翌年の3月31日＞				